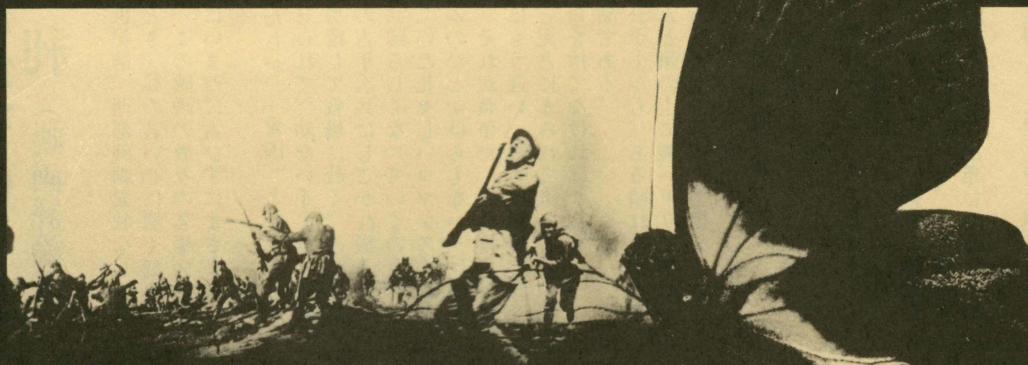


エキブ・ド・シネマ第5回世界名画
シリーズ研究上映会



西部戦線異状なし



前売券8000円発売中

(当座一般10000円のところ)

5月上旬より

毎週土・日1:00/4:00

岩波神保町ビル TEL(262)5252

岩波シネサロン

神田神保町交差点●地下鉄・神保町●国電水道橋下車

戦争の真実を描き出した最初の作品 岩崎 昶 (映画評論家)

まさしく半世紀前「西部戦線異状なし」をはじめて見たとき、私の若い心に深く刻み込まれた思いは、この映画の数々の名場面のイメージとともにいまだに古びずにまざまざと生き続けている。

純真な少年たちが、「愛国」という美しい名の狂熱にのせられて、幼ない手に重い銃剣を握りしめ、勇躍して戦場に赴く。冷酷な将校や千軍万馬の古年次兵にしがれ鍛えぬかれてどうやら兵隊らしくなっていくのだが、ひそかに夢みていた花々しいロマンスや雄々しいヒロイズムのひとかけらもない、けだもの殺し合い、それが戦争だ、ということに目ざめるころはもう遅い。彼らは塹壕の底でむざんにも血と泥とにまみれて犬のように斃れ、若い花の命を捨てなければならぬ。

彼らは消耗品である。

映画の主人公ポールも、ある晴れた砲声の途絶えた日、ふと頭の上に舞い下りてきた一羽の蝶にさそわれて手を伸ばして捕えようとする。目ざといフランスの狙撃兵に射抜かれて死ぬ。その日の戦闘公報はただ一行。

「西部戦線、何ら異状なし」と、映画は終る。

「西部戦線異状なし」は、時あたかもトーカーによって雄弁な迫力をそなえるにいたったばかりのスクリーンの上に、戦争の真実を描き出した最初の作品であった。その後のすべての戦争映画がそこから出発した原点であった。

戦争の暗雲に閉ざされ押しひしがれた犠牲の世代へのレクイエム、そして戦争を知らない世代へのメッセージとしていまこそ蘇えらなければならぬ。

西部戦線異状なし

1930年アカデミー作品賞・監督賞  ALL QUIET ON THE WESTERN FRONT
C・I・C作品／東和プロ配給

解説

「凱旋門」「愛する時と死する時」などの戦争文学で知られるエリッヒ・レマルクの処女作を「1000日のアン」の劇作家マックスウエル・アンダーソンらが脚色した。ダイナミックな戦闘シーンや、戦争批判とヒューマニズム、戦争映画の最高傑作といわれ、日本での初公開時は、戦争の実態と批判部分を検閲でカットされ、全体の三分の二の長さになってしまった。

監督のルイス・マイルストンは第一回アカデミー賞を獲得しており、この作品は二度目の受賞である。映画が誕生して以来、数えきれぬほどの戦争映画がつくられた。そしてそのなかには傑作、秀作、大作と呼ばれるものが少なくはないが、永らく傑作と呼ばれながら全貌に接することが出来ず、ますます名声が高まったのが、この映画である。

ストーリー

第一次大戦中のドイツ。学校では盛んに愛国精神を説いていた。ポールや学友は入隊を志願する。

初めて戦場に出た彼らは戦争の凄まじさを知り驚愕した。新兵をいじめる古参兵の多い中、カチンスキーだけは暖かくいたわってくれた。仲間は次々と死に、戦場は地獄だった。負傷し帰郷した彼は、実態も知らずに愛国心を書く人々を憎悪した。

戦地に戻ったある日。空は晴れ砲声も聞こえない。蝶々に気づいたポールは塹壕から手を出し、撃たれる。だがその日の司令部報告には「本日西部戦線異状なし」と記されていた。

《上映時間100分》

★ スタッフ ★

製作.....カール・レムレエ・ジュニア
監督.....ルイス・マイルストーン
脚色.....マックスウエル・アンダーソン
.....ジョージ・アボット
.....デル・アンドリュース
原作.....エリッヒ・マリア・レマルク
台詞.....マックスウエル・アンダーソン
.....ジョージ・アボット
撮影.....アーサー・エデソン
美術.....チャールズ・D・ホール
.....W・R・シュミット
台詞監督.....ジョージ・キューカー

★ キャスト ★

ポール・バウマー.....ルウ・エアーズ
カチンスキー.....ルイ・ウォルハイム
ヒンメルストス.....ジョン・レイ
デュバル(フランス兵).....レイモンド・グリフィス
チャーデン.....スリム・サマービル
ミュラー.....ラッセル・グリーンソン
アルパート.....ウィリアム・ベークウェル

★ STAFF ★

Produced by.....CORL LAEMMLE, JR.
Directed by.....LEWIS MILESTONE
.....MAXWELL ANDERSON
Screen Play by {.....DEL ANDREWS
.....GEORGE ABBOTT
Based on the novel by.....ERICH MARIA REMARQUE
Dialogue.....MAXWELL ANDERSON
.....GEORGE ABBOTT
Director of photography.....ARTHUR EDESON
Art direction.....CHARLES D. HALL
.....W. R. SCHMIDT
Dialogue director.....GEORGE CUKER

★ CAST ★

Paul Baumer.....LEW AYRES
Katzinsky.....LOUIS WOLHEIM
Himmelstoss.....JOHN WRAY
Gerard Duval.....RAYMOND GRIFFITH
Tjaden.....SLIM SUMMERVILLE
Muller.....RUSSELL GLEASON
Albert.....WILLIAM BAKEWELL